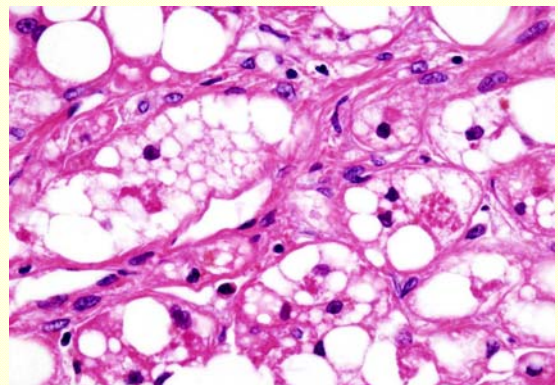


第16回CPC

急激な経過を示した アルコール依存症の1例

症 例：30歳代 女性
主 訴：食欲低下、全身倦怠感
飲酒歴：15年間 日本酒1合/日、焼酎4杯/日
現病歴：アルコール性肝障害にて入退院を繰り返していた。今回、低Na血症、低K血症、低Cl血症、代謝性アルカローシスを指摘され、その後、脱力発作、心停止を来とし、永眠された。

(下図は肝臓の組織像。細胞質内にMallory小体を見る)



ミニレクチャー

アルコール摂取が与える人体への影響

講 師： 堤 幹宏 教授 (消化器内科)

CPC(臨床病理検討会)は病理解剖症例をもとに、私たちの医療行為を振り返り、医療の質の向上をはかることを目的とする勉強会です。研修医、各科医師はもちろん、学生、全職員、院外の先生方にも参加いただけます。

開催日：平成23年6月15日(水)

時 間：17:30~19:00

場 所：病院本館C41講義室

司 会：小坂 健夫 先生(消化器外科)

土原 一真 先生(呼吸器内科)

参加し、勉強しましょう！！

主催：金沢医科大学病院CPC実施委員会

連絡先：病院病理部(内線 5348)